

令和2年度 大阪府立大手前高等学校  
第1回学校運営協議会（全日制部会）

令和2年7月 文書により開催

- 【議案1】 学校運営協議会 実施要項の確認
- 【議案2】 学校運営協議会全日制部会 委員の確認と部会長・副部会長の選出
- 【議案3】 令和元年度 学校評価について
- 【議案4】 令和2年度 学校経営計画について

【意見】

新型コロナウイルス対応のために、HPでの詳細な情報提供や Google Classroom の導入による指導、課題の郵送など、他校に先駆けて対応が進められ、学校と家庭のつながりが感じられ、保護者として安心できた。

学校行事は、生徒のメンタル面の安定のためにも非常に重要である。工夫して、感染拡大防止策をしっかりと行いながら、できるだけ行事は実施してほしい。

新型コロナの感染拡大の影響により、授業時間が短くならざるを得ない状況がある。「何を授業で行い、何を課外で行うか」「ICTをどのように活用するか」について課題の整理が必要ではないか。

通級指導の取組みは大切である。学校教育全体への波及に向けて取り組んでいただきたい。

入学してくる生徒の通学域が拡大している一方で、従来多かった地元の生徒の大幅な減少は課題である。地元や地域から愛され、期待される学校として存続できるように、地元の声に耳を傾ける必要がある。

新型コロナウイルスの影響により、国際交流も実施できなくなっている。また、授業のスタイルも変えざるを得ない。学校経営計画に掲げた目標や中期計画について見直す必要があるのではないか。

【学校からの意見】

次回11月の第2回部会において、上記の課題について学校の状況を説明させていただく。その上で、指摘された課題について検討を行い、教育活動に反映させてまいりたい。

【提示資料】

- ・大阪府立大手前高等学校 学校運営協議会 実施要項
- ・令和元年度 学校教育自己診断結果及び学校評価
- ・令和元年度の実績報告
- ・令和2年度 学校経営計画
- ・大阪府立大手前高校 定時制部会資料